

平成27年度行政事業レビューシート(厚生労働省)

事業名	あへん供給確保事業			担当部局	医薬食品局		作成責任者	
事業開始年度	昭和60年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	監視指導・麻薬対策課		課長 赤川 治郎	
会計区分	一般会計			政策・施策名	Ⅱ-3-1 規制されている乱用薬物について、不正流通の遮断及び乱用防止を推進すること			
根拠法令(具体的な条項も記載)	あへん法第2条、第6条、第32条、第33条			関係する計画、通知等	がん対策推進基本計画			
主要政策・施策				主要経費	社会保障			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医療及び学術研究の用に供する「あへん」の供給の適正を図るために必要な事業を行う。 (注)1961年の麻薬に関する単一条約は、あへんの海外からの購入・輸入等は国が独占するよう求めている。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	1. 医療上必要不可欠な医薬品の原料である「あへん」を、国内の需要・供給量を踏まえ、インド政府及び国内のけし耕作者より購入し保管する。 2. あへんの国内価格決定を行うため、インド政府から購入した「あへん」のモルヒネ含有率試験を実施する。 3. 国内産あへんの収納業務及び災害補償業務を実施する。							
実施方法	直接実施、委託・請負							
予算額・執行額(単位:百万円)			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
	予算の状況	当初予算	945	945	943	943		
		補正予算	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-		
	計		945	945	943	943	0	
	執行額		892	904	912			
執行率(%)		94%	96%	97%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	麻薬製造業者からの需要に対する供給	売渡件数	成果実績	件	12	10	11	
			目標値	件	12	10	12	7
			達成度	%	100%	100%	91.7%	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	必要見込みに基づくあへん確保量	活動実績	kg	115,200	95,340	77,940		
		当初見込み	kg	118,070	119,677	93,540	93,540	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	X:当該年度のあへん供給確保費の執行額(円) / Y:当該年度のあへん確保量(kg)		単位当たりコスト	円	7,743.1	9,481.9	10,086.1	10,086.3
			計算式	X/Y	892,000,000/115,200	904,000,000/95,340	943,456,000/93,540	943,471,000/93,540
平成27・28年度予算内訳(単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	あへん需給調査旅費	2						
	あへん等取扱業務庁費	17						
	各所修繕	0						
	あへん購入費	924						
	けし耕作者災害補償費	0						
	計	943	0					

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	あへんは医療上必要不可欠な医薬品原料であり、広く国民のニーズがある。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	あへん法に基づき、国が輸入等を行うこととなっている。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	医療上必要不可欠な医薬品の原料を確保するため、優先度の高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	あへんの購入については秘密随意契約を締結し、その他の支出については適切に支出先を選定している。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	輸入業務代行料については、各種データを精査し、見直しを図っている。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	あへんの取扱については、特に注意を必要とするため、輸入業務代行については予算決算及び会計令99条に基づく契約としている。	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	経費の大半があへん購入費であり、適正に執行されている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか	-	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか	○	例年、麻薬製造業者の需要には応えられている(26年度は売渡希望が11件だったため実質達成率は100%)。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	あへんの輸入等は国が行うこととされており、試験についても国が実施することから、効率的に実施されている。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	円安等の影響により見込みを下回っているが、予算内で最大限のあへんを確保した。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	確保したあへんについては麻薬製造業者に売払い、医療上必要不可欠な医薬品の原料として活用されている。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-	
	所管府省・部局名	事業番号		事業名
	-	-		-
点検・改善結果	点検結果	平成25、26年度は、大幅な円安等の影響によりあへんの購入量が減少したため、成果実績が目標値を下回っているが、それまでの年度については概ね目標値を達成している。		
	改善の方向性	国内で必須の医療用麻薬の原料を供給するための経費であり、需要供給を踏まえた購入量となっていることから、大幅な見直しは困難であるが、今後も適正な執行に努めてまいりたい。		

外部有識者の所見

行政事業レビュー推進チームの所見

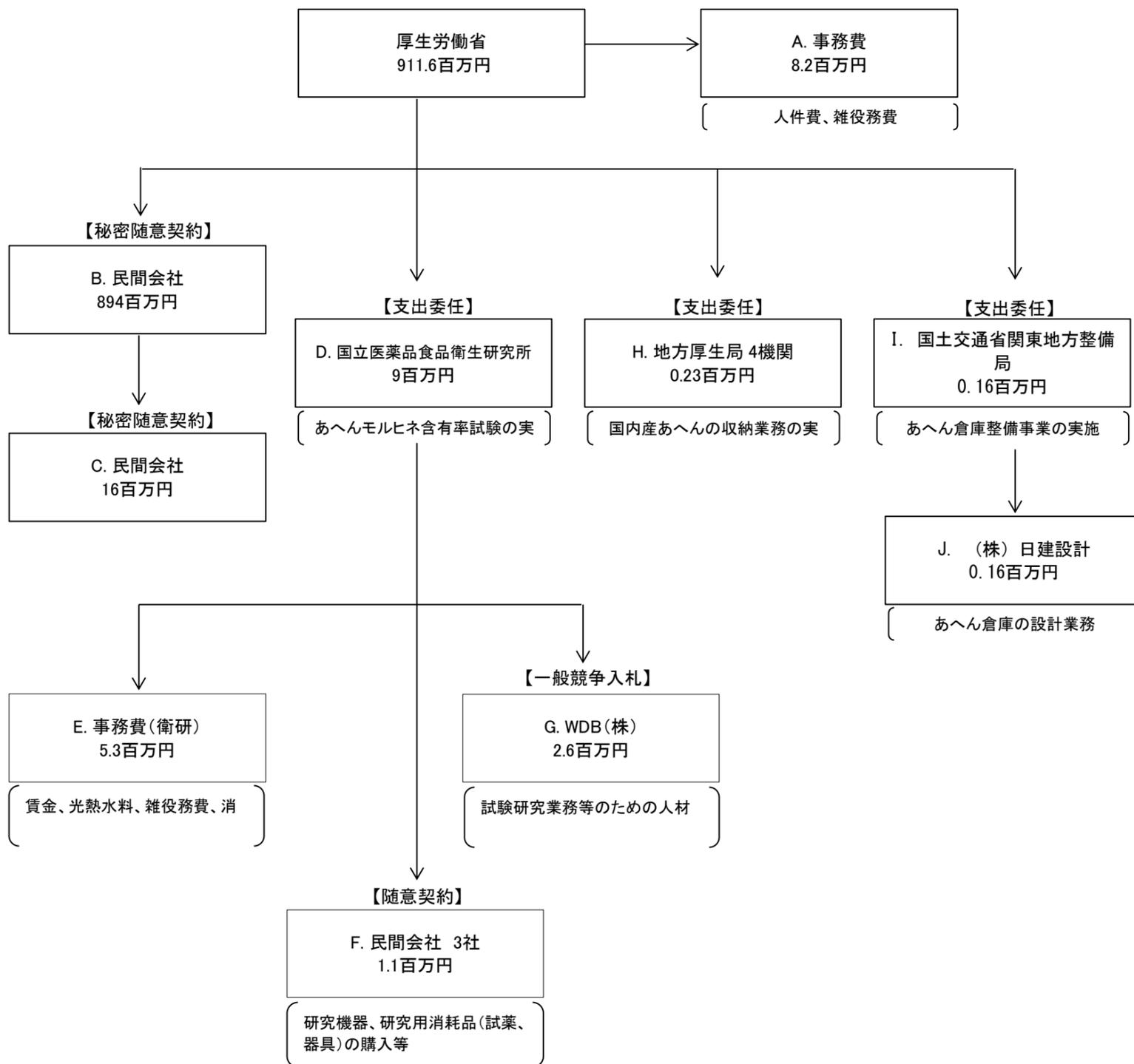
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	344	平成23年度	312	平成24年度	271	
平成25年度	324	平成26年度	335			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

費目・用途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と用途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A. 非常勤職員			G. WDB(株)		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
賃金	非常勤職員給与	5.2	雑役務費	試験研究業務等のための人材派遣業務	2.6
計		5.2	計		2.6
D. 国立医薬品食品衛生研究所					
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
光熱水費	電気・ガス・水道使用料	4.7			
雑役務費	試験研究業務等のための人材派遣業務	2.6			
備品費	研究用機器の購入	1			
賃金	嘱託職員給与	0.5			
消耗品費	事務用品、研究用具、試薬等の購入	0.1			
計		9	計		0
E. 東京電力(株)					
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
光熱水費	電気使用料	3.5			
計		3.5	計		0
F. (株)一和堂					
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
備品費	研究用機器等の購入	0.9			
計		0.9	計		0

支出先上位10者リスト

A. 事務費

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	非常勤職員	非常勤職員賃金	5.2		
2	(株)セコム	倉庫保全業務	1	随意契約	-
3	職員A	職員旅費	0.8		
4	フロンティア(有)	麻薬倉庫廻り草刈作業及び建物屋上清掃作業	0.4	随意契約	-
5	東京電力(株)	電気使用料	0.2		
6	日植アグリ(株)	けし栽培にかかる肥料代	0.2	随意契約	-
7	第一法規(株)	インターネット版判例体系(刑事法編)平成26年度 年間利用料金	0.1	随意契約	-
8	(株)サンワ	切傷刀	0.1	随意契約	-
9	NTT東日本	電話使用料	0		
10	職員B	職員旅費	0		

B. 民間会社

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	民間会社	(秘密随意契約)	894	秘密随意契約	-

C. 民間会社

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	民間会社	(秘密随意契約)	16	秘密随意契約	-

D. 国立医薬品食品衛生研究所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国立医薬品食品衛生研究所	あへんのモルヒネ含有率試験	9		

E. 事務費(衛研)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京電力(株)	電気使用料	3.5		
2	東京ガス(株)	ガス使用料	0.8		
3	嘱託職員	嘱託職員給与	0.5		
4	東京水道局	水道使用料	0.5		
5	医療法人社団 康生会	特別定期健康診断12月(派遣職員)	0	随意契約	-

F. 民間会社等

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)一和堂	備品(PC)の購入	0.9	随意契約	-
2	(株)伊藤サプライ	備品(PC、周辺機器等)の購入	0.2	随意契約	-
3	関東エア・ウォーター(株)	高純度ヘリウム 2点 外1点	0.1	随意契約	-

G. WDB(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	WDB(株)	試験研究業務等のための人材派遣業務	2.6	4	86.6%

H. 地方厚生局

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	九州厚生局	国内産あへんの収納業務	0.2		
2	北海道厚生支局	国内産あへんの収納業務	0		
3	中国四国厚生局	国内産あへんの収納業務	0		
4	関東信越厚生局	国内産あへんの収納業務	0		

支出先上位10社リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック

I. 国土交通省関東地方整備局

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国土交通省関東地方整備局	あへん倉庫整備事業	0.2		

J. (株)日建設計

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日建設計	設計業務(行政手数料分)	0.2	随意契約	-